

2020年度 自己点検・評価シート

図書委員会

基準8	教育研究等環境
-----	---------

* 各組織における新たな目標または、「2019年度時点の問題点(課題)」の改善に向けた目標を設定してください。
* 2019年度の取り組みに対して内部保証委員会の「所見」が付されている場合には、その改善に向けた目標を設定してください。

項目 (●:点検・評価項目 ○:評価の視点)	①現状説明、②長所・特色、③問題点 (2020年度期首時点)	①2020年度以降の達成目標(*) ②達成度を測るための客観的な指標	①2020年度の取り組みとその成果 ②2020年度の取り組み後の問題点(課題)	自己 評価	根拠資料	内部保証委員会 所見(助言)
<p>●図書館、学術情報サービスを提供するための体制を備えているか。また、それらは適切に機能しているか</p> <p>○図書資料の整備と図書利用環境の整備 ・図書、学術雑誌、電子情報等の学術情報資料の整備</p> <p>⑧・国立情報学研究所が提供する学術コンテンツや他図書館とのネットワークの整備 ・学術情報へのアクセスに関する対応 学生の学習に配慮した図書館利用環境(座席数、開館時間等)の整備</p> <p>○図書館、学術情報サービスを提供するための専門的な知識を有する者の配置</p>	<p>[現状説明] ○図書資料の整備と図書利用環境の整備 ＜図書、学術雑誌、電子情報等の学術情報資料の整備＞ ・コンテンツ: 約82万冊の図書資料、7,000種類以上の雑誌に加え、各種データベース、電子ジャーナル、電子ブック等のデジタルコンテンツも契約・購入しており、様々なメディアによる情報を提供している。 ＜国立情報学研究所が提供する学術コンテンツや他図書館とのネットワークの整備＞ ・目録作成・相互貸借支援: NACSIS-CAT/ILLを利用 ・図書・雑誌: CiNii Books、CiNii Articles等各種DB利用環境整備 ・ICT環境: 利用者用PCは貸出用も含め104台を準備、全館無線LANを完備し、持ち込みPCや各種モバイル端末の利用も可能。 ＜学術情報へのアクセスに関する対応 学生の学習に配慮した図書館利用環境(座席数、開館時間等)の整備＞ ・施設: 通常の閲覧席に加え、個人閲覧室、グループ閲覧室(4人収容)、グループ学習室(12人収容)、静粛ゾーンとしてのキャレルスペース、さらにアクティブラーニングにも対応可能なブラウジングスペース等を備え(座席数:680席)、利用者の多様な要望に対応している。 ・開館時間: 授業実施期間は9:00から21:10まで(土曜日は20:00まで)、長期休暇期間は9:00から20:00まで開館しており、年間を通して学習環境を提供している。 ＜その他＞ ・利用促進: 教学および他部署との連携による企画(ブックトーク、ビブリオバトル、読書感想文コンテスト、レポートの書き方講習会等)を実施、またより多くの資料を紹介するための展示等を実施し、図書館利用活性化を図っている。 ・利用者からの声を図書館施設・運用の改善に生かしている。 ・6月より、組織再編により、図書課、学習支援課、情報システム課とともに教学支援部となる。</p> <p>○図書館、学術情報サービスを提供するための専門的な知識を有する者の配置 ・スタッフ: 専任職員8名中6名が司書資格を有しており、資格のない職員も図書館での勤務経験を積むとともに、各種研修に参加して大学図書館職員としての質を確保するための体制をとっている。</p> <p>[長所・特色] ・個人での読書や学習にとどまらず、グループ学習、アクティブ・ラーニングにも対応可能となるように、多様な学びをサポートする環境を整備している。 ・開架スペースが多く、ブラウジングによる資料との出会いが生まれやすい。壁面はブックウォールとなっており、表紙を見せた展示がしやすく、企画を含めた多様な形で資料の提供が可能となっている。</p> <p>[問題点] ・資料、施設の更なる活用を目指す。 ・コロナ禍でのサービスとして、以下を実施している。 ・4/14より図書郵送貸出・文献複写郵送サービス(送料大学負担) ・オンラインによる情報提供(DB,電子ジャーナル、電子ブック等)の整備 ・6/15から予約入館による図書貸出・返却・複写サービス 利用者に安定した教育研究環境を提供できるよう、今後の状況を見ながらサービス拡大を検討していく。</p>	<p>①2020年度以降の達成目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインガイダンス資料の作成 ・利用者目録での情報提供(HP、書架) ・オンライン資料の整備 ・利用促進のための企画・実施 ・教学支援部としての連携 ・教員との連携 <p>②達成度を測るための客観的な指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HP上での情報提供 ・書架等の案内 ・企画等の実施・参加者数 ・各種利用統計 ・利用者からの声を収集、課内で共有し対応を記録 	<p>①2020年度の取り組みとその成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創立120周年記念事業 ・講演会・貴重書展示・貴重書デジタルアーカイブ化を実施 ・コロナ禍での図書館利用支援 ・図書郵送サービス、館内雑誌複写郵送サービス、貸出期間延長、学外からのデータベースアクセス方法の追加(リファラ認証、共用リモートID)、電子ブックの充実 ・オンラインガイダンス資料の作成 ・オンライン授業で利用するための、新入生向けガイダンス資料を作成(静止画)して教員へ提供 ・利用者目録での情報提供(書架) ・館内掲示、書架見出し、表紙見せ排架、ブックウォールの活用 ・利用促進のための企画・実施 ・オンライン開催(読書茶話会6回、読書会2回、本から見つけた「すてきな言葉」企画2回、図書館まつり) ・館内展示25回 ・教学支援部としての連携 ・学習センターとの共同企画・展示 ・教員との連携 ・読書茶話会、読書会、図書館まつりの実施 <p>②2020年度の取り組み後の問題点(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインガイダンス資料の作成 ・新入生向けに限定せず、目的・レベルに合わせて利用できる動画の作成 ・HP上での情報提供 ・内容の充実、見やすい構成、情報更新の徹底 ・デジタル資料の活用 ・利用者目録での情報提供(HP、書架) ・引き続き、見直し・更新 ・企画等の実施 ・引き続き、教員、他部署等と連携して利用促進を図る ・教学支援部としての連携 	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・創立120周年記念事業 ・講演会チラシ・文字起こし・総括 ・貴重書展示チラシ・図録・総括 ・デジタルアーカイブ公開(図書館ホームページ) ・コロナ禍での図書館サービスについて ・ガイダンス資料 ・2020展示ファイル ・2020イベントファイル ・図書館ホームページ 	<p>教育・研究組織である図書館としての運営方針や長期構想を明示した上で、環境整備等を行ってください。 ※2020.3.12大学運営会議議事録参照</p> <p>また、教学支援部としての連携を積極的にを行い、利用者増に向けた活動を行ってください。</p>
<p>●教育研究等環境の適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか</p> <p>⑫</p> <p>○適切な根拠(資料、情報)に基づく点検・評価 ○点検・評価結果に基づく改善・向上</p>	<p>[現状説明] ・各種統計(入館者数、貸出冊数、館内利用資料の動向、予約制の部屋の利用率)を継続して記録し、利用促進の参考としている。 ・入館者数、貸出冊数については、毎年前期後期の2回、図書委員会での報告はもとより、大学運営会議での報告、さらに全教職員対象に報告し、学内における意見聴取の機会としている。 また、利用者からの投書、意見などを館内投書箱・ポータル等で随時受け付けており、環境改善の参考として適宜対応をとっている。</p> <p>[長所・特色] 利用者管理、資料管理にICを利用し、取得した各種統計データや、利用者の生の声(投書箱、ポータル投書)等を、改善・向上に向けた取り組みの際の参考としている。</p> <p>[問題点]</p>	<p>①2020年度以降の達成目標</p> <p>各種利用統計データや利用者の声を参考に、利用率向上を目指す。</p> <p>②達成度を測るための客観的な指標</p> <p>入館者数 貸出冊数 館内利用冊数 各種学習室の利用率 イベント・企画等の参加者数</p>	<p>①2020年度の取り組みとその成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入館者数、貸出冊数、館内利用資料の動向、予約制の部屋の利用統計などの統計を継続的に記録し、広く教職員へ報告、図書館利用への協力を呼び掛けている。 ・図書館入口及び図書館ポータルサイトに投書箱を設置し、意見を集約、改善につなげているが、今年度はコロナ禍で利用が少なかったこともあり要望はなかった。 ・大学で実施している学生アンケートの結果を参考に改善につなげているが、1学期についてはオンライン授業であったため施設利用についての設問が無かった。2学期については一部対面授業実施に伴いアンケートの設問に入っているため、内容を確認して対応する。 <p>②2020年度の取り組み後の問題点(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き各種データ、意見、アンケート結果を基に教育研究等環境を向上させるべく取り組んでいく。 	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各種利用統計 ・委員会議事録 ・サイボウズ掲示板 	<p>助言等は特にありません。引き続き改善・向上に努めてください。</p>